## 地位の真理

### はじめに

福岡集会では、フルクテンバウム博士の「メシア的バイブル・スタディ」シリーズの中から、「天使」に関係するものを選んで学びました。

この学びの目的は、霊の世界について正確に理解して、私たち信者が神の御手の中に守られていることを確信すること、そして日々の問題に対処できるようになることでした。

内容は、大きく三つ、第一に「聖なる天使たち」、第二に堕天使の長である「サタン」、 そして第三、サタンに従って堕落した天使たち、すなわち「悪霊」でした。

この学びの結論部分において、「信者は、サタンとの関係では、ただ一つのことが勧められている。それは、立ち向かう(抵抗する)ことである

- ▶ ヤコブ 4:7 神に従いなさい。そして、悪魔に立ち向かいなさい。そうすれば、悪魔はあなたから逃げ去る。
- ▶ Ⅰペテ5:8~9 堅く信仰に立って、この悪魔に立ち向かいなさい
- ▶ エペ6:10~18 悪魔の策略に対して立ち向かう

そして、その方法は、神が信者に与えておられる権威とはどういうものか、聖書を通してわきまえて、その権威を行使することである。その権威とは、全部で33ある。神学的には、それらは『33の位置的真理』と呼ばれる。」とありました。

そこで、2017年6月からは、「33の位置的真理」について学ぶことといたしました。

#### 位置的真理の内容は、信者の地位と権威

位置的真理とは、英語の「Positional Truth」を訳したものです。

位置的「Positional (ポジショナル)」とは、生まれながらの罪人であった私たちが、イエス・キリストを信じて信者となったその瞬間に、神によって新しいポジションに立たせていただいた、そのポジションを言います。

真理「Truth (トルース)」とは、それが虚構や見せかけのものではなく、真実であり、一時的なものや消え去ってしまうものではなく、確実である、という意味です。

新約聖書の中には、そのポジションの意味内容が、33 あります。そして、このポジションには権威が伴っていて、サタンや悪霊との霊的な戦いにおける防御において最も有効な手段が、その権威を行使することなのです。

したがって、ポジションという英語は、単なる「位置」とか「立場」ではなく、権威を 伴う「地位」と理解する方が、日本語としては適切だと思います。

そこで、この学びの中では、「位置的真理」とは呼ばずに、信者に与えられている地位と それに伴う権威という観点から、「地位の真理」と呼ぶことにします。

#### アウトライン

- 1. イントロダクション (総論 七つの項目)
- 2. 各論 33の事柄
- 3. 結論

<sup>&</sup>quot;Thirty-three Things: A Study of Positional Truth "by Dr. Arnold G. Fruchtenbaum

# イントロダクション 総論 (前回の学びから、抜粋)

- 1. キーワードは「キリストにあって」 例:エペソ1:3~14
  - (1) いろいろな表現がある。「キリストにあって」、「彼にあって」、「その愛する方にあって」、「この方にあって」、「イエスにあって」、「イエス・キリストにあって」
  - (2) これらは、ある一つの真理を指している。それは、
    - ① 信者は、メシアなるお方の中にいる、という特別な地位を持っている
    - ② その地位を持っているために、ある事柄が真実になっている
    - ③ 「キリストにあって」という地位を示すときには、その次に、ある事柄が続く。エペソ1:3では、「すべての霊的祝福を持っている」と続く。
  - (3) そのような事柄、すなわち地位の意味内容は、新約聖書の中に全部で33ある。
- 2. 信者が持つ地位と実際の生活との関係
  - (1) 信者が持つ地位(メシアの中にあるという地位)と、それにつながる 33 の事柄は、神の目から信者を見たときの真実である。
  - (2) 信者の実際の生活を人間の目から見ると、そういう地位にあるようには見えない。
  - (3) 信者の人生における歩みを、信者の持つその地位にふさわしいものにしていくこと、これは聖霊の働き「聖化」である。
  - (4) サタンや悪霊との戦いにおいては、信者の実際の生活がどうあるかではなく、メシアの中にある地位とそれに伴う権威によって対抗する必要がある (II コリ 5:16 ~17、ピリ 3:3~8)
- 3. その地位に伴う権威を行使することは、サタンに対する最良の防御である。エペソ  $6:10\sim18$ 、その冒頭の 10 節は、原語を直訳すると、
  - 「 強くあれ・主にあって、そして<u>主の力の強さにあって</u> 」 →主にあって=主にあるという地位に立って
  - →主の力の強さにあって=主から与えられた地位に伴う権威を用いて これは、地位の真理を知り、33の事柄を理解して、その権威を行使することの命令。

### 各論 33 の事柄

- 1. 神によって贖われた者である(前回の学びより、抜粋)
  - (1) 贖いは、「キリストにあって」というキーワードとつながっている。
    - ① ローマ 3:23~24 すべての人は、罪を犯したので、神からの栄誉(直訳「神の栄光」)を受けることができず、ただ神の恵みにより、<u>キリスト・イエスによる贖いのゆえに</u>(直訳「キリスト・イエスにある贖いを通して」)、価無しに義と認められるのです。
    - ② Iコリ1:30 あなたがたは、神によって<u>キリスト・イエスのうちにある</u>のです。キリストは、私たちにとって、神の知恵となり、また、義と聖めと、贖いとになられました。
    - ③ エペソ1:7 この方にあって私たちは、その血による贖い、罪の赦しを受け

<sup>&</sup>quot;Thirty-three Things: A Study of Positional Truth "by Dr. Arnold G. Fruchtenbaum

ています。これは神の豊かな恵みによることです。

- ④ コロ1:14 <u>この御子のうちにあって</u>、私たちは、贖い、(すなわち) 罪の赦しを得ています。
- (2) 贖いとは、「~から買い取る」という意味である。霊的な領域における贖いの意味は、罪の奴隷となっていた人を、その奴隷市場から買い取る、ということ。何かを買うためには、必ず代価が必要である。その代価とは、メシアの血であった。
  - ① I コリ  $6:19\sim20$  あなたがたは、代価を払って買い取られたのです。
  - ② Iペテ 1:18~19 あなたがた (ユダヤ人) が父祖伝来のむなしい生き方から贖い出されたのは、銀や金のような朽ちる物にはよらず、傷もなく汚れもない小羊のようなキリストの、尊い血によったのです。
- (3) 新約聖書で「贖う」に関係するギリシヤ語の原語は、3つある。それぞれが少しずつ異なるニュアンスを持っている。
  - ① アゴラゾー 「代価を払って買い取る」という意味。 II ペテ 2:1 「自分たち を買い取ってくださった主」、S:9 「あなたは、ほふられて、その血により、 あらゆる部族、国語、民族、国民の中から、神のために人々を贖い」
  - ② エクサゴラジオー 「市場から買い取る」という意味。商品が人であれば、 奴隷市場。ガラ 3:13「キリストは、私たちのためにのろわれたものとなって、 私たちを律法ののろいから贖い出してくださいました。」4:5「これは律法の 下にある者を贖い出すためで、私たちが子としての身分を受けるようになる ためです。」
  - ③ ルトロン 「解放し、自由にするための身代金」という意味。マタイ 20:28 「人の子が来たのが、仕えられるためではなく、かえって仕えるためであり、また、多くの人のための、贖いの代価として、自分のいのちを与えるためであるのと同じです。」(英語 aransom 身代金) Iテモ 2:6 「キリストは、すべての人の贖いの代価として、ご自身をお与えになりました。」ルトロー 「(身代金を払って)解放し、自由にする」 テト 2:14 「キリストが私たちのためにご自身をささげられたのは、私たちをすべての不法から贖い出し、よいわざに熱心なご自分の民を、ご自分のためにきよめるためでした。」
- (4) ギリシヤ語の原語3つの意味を合わせると、贖いの全体像がはっきりする。
  - ① 贖われた人(信者)は、メシアが代価を支払って買い取った人である。その 代価は、メシアの血であった。
  - ② その人は、生まれながらの罪の奴隷であった。罪の奴隷市場にその人は拘束されていた。メシアはその人を買い取って、外に連れ出してくださった。
  - ③ メシアはその人を解放してくださった。その人は今、自由である。その結果、メシアを主人として仕えることが可能である。
- (5) 適用:信者は、もはや罪の奴隷ではなく、自由人である。罪は信者に何の力も持たない。サタンも信者を責めたり、訴えたりする根拠を持たず、二度と信者を罪の奴隷市場に連れ戻すことはできない。信者は、メシアにあって自由である。

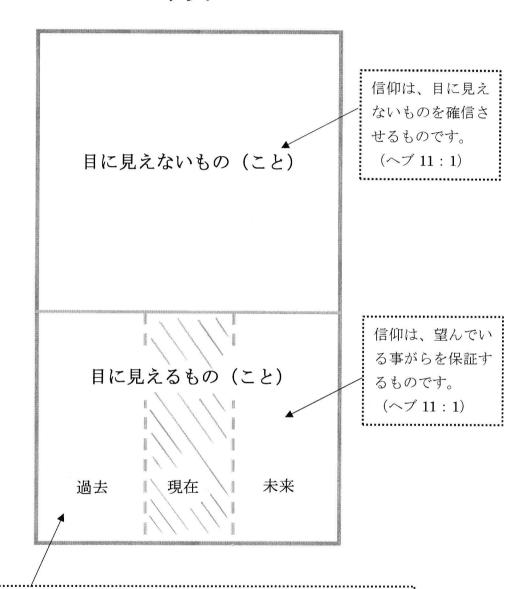
- 2. 神と和解させられた者である
  - (1)  $\Box = 5:8 \sim 11$ ,  $\Box = 0.5:18 \sim 19$ ,  $\Box = 1:20 \sim 22$
  - (2) 人が神と和解したのではない。一方的に神が人をご自身に和解させた。
  - (3) 世の中の一般的な和解は両者に非がある。神の和解では、神の側に非はない。
- 3. 神の怒りはなだめられており、神は私に怒ってはおられない
  - (1) 神の怒り ロマ1:18
  - (2) なだめの供え物 ロマ3:25、 [ヨハ2:2、 [ヨハ4:10
- 4. 神から赦しを受けている者である
  - (1) 信者のすべての罪 (過去・現在・未来) は完全に赦された エペ1:7、コロ1:14、コロ2:13
  - (2) 信者の間での適用=互いに赦し合いなさい エペ4:32、コロ3:13
- 5. 神から義と認められた者である
  - (1) 神から正しい者と宣言された ロマ3:24、5:19、8:30
  - (2) 信じると、メシアの義が転嫁される。信者はメシアにあって義人である。
- 6. 神からの栄光を受ける者である
  - (1) 信者は将来、神からの栄光を受ける。ロマ8:18
  - (2) それは確実であり、神の目からはそれはすでに受けた ロマ8:30
  - (3) 神の怒りの器→あわれみの器=栄光の器 ロマ9:23
  - (4) 信者は将来、メシアと共に栄光のうちに現れる コロ3:4
  - (5) 信者はメシアが現れたら、メシアに似た者となる Iョハ3:2
- 7. 闇の支配から解放された者である
  - (1) 暗やみから光に、サタンの支配から神に立ち返った 使 26:18
  - (2) かつては、空中の権威たち (悪霊たち) を配下にして働く霊 (サタン) に従って いた エ $^{\circ}$ 2:1 $^{\circ}$ 2
  - (3) 暗やみの圧制から、愛する御子のご支配のうちに移された コロ1:13
  - (4) メシアはその死によって、悪魔という、死の力を持つ者を滅ぼし、一生涯死の恐怖につながれて奴隷となっていた人々を解放してくださった。ヘブ 2:14~15
- 8. 心に割礼を受けた者である コロ2:11~12a
  - (1) 直訳「彼にあって、あなたがたも、割礼を受けた、人手によらない割礼を、(どのようにしてかと言うと) ①肉の罪の体を脱ぎ捨てたことによって ②キリストの割礼によって、(言い換えると) キリストと共に葬られた、バプテスマにおいて。」
  - (2) 肉の割礼は、体の一部である包皮を切り取るだけであるが、キリストの割礼は、「キリストと共に葬られた。体を脱ぎ捨てた」ということ。

# 地位の真理 33の事柄

- 1. 神によって贖われた者である
- 2. 神と和解させられた者である
- 3. 神の怒りはなだめられており、神は私に怒ってはおられない
- 4. 神から赦しを受けている者である
- 5. 神から義と認められた者である
- 6. 神からの栄光を受ける者である
- 7. 闇の支配から解放された者である
- 8. 心に割礼を受けた者である コロ2:11~12a
- 9. 神に受け入れられる者である
- 10. 聖霊の初穂(初なりの実)をいただいた者である
- 11. 神の永遠の計画の中にある者である
- 12. 岩なるメシアを土台として立つ者である
- 13. アブラハム契約に近い者とされた【異邦人信者にとって】
- 14. 聖なるそして王なる祭司のメンバーとされた【とくにユダヤ人信者】
- 15. 神の国に移された者である
- 16. 選ばれた種族、聖なる国民、神の所有とされた民【ユダヤ人信者にとって】
- 17. 天の市民である
- 18. 神の家族である
- 19. 神から愛され、養子とされた者である
- 20. 神の子たちである
- 21. 聖徒たちの交わりの一員である
- 22. 主にあって光、光の子たちである
- 23. 天と連帯する者である
- 24. 完全な者である
- 25. すべての霊的祝福を所有している
- 26. 父なる神から子なる神への贈り物である
- 27. メシアの相続財産である
- 28. メシアとの共同相続人である
- 29. 律法から自由にされた者である【ユダヤ人信者にとって】
- 30. 古き人(罪の性質)はすでに裁かれており、新しく歩むことのできる者である
- 31. 父・子・聖霊に結び合わされている者である
- 32. 神にアクセスすることができる者である
- 33. 神からの特別なケアを受ける者である

<sup>&</sup>quot;Thirty-three Things: A Study of Positional Truth "by Dr. Arnold G. Fruchtenbaum

事実



信仰によって、私たちは、この世界が神のことばで造られたこと を悟り、したがって、見えるものが 目に見えるものから できた のではないことを悟るのです。

(ヘブ 11:3)